

# 木の実クラフト

## 1 活動の概要

木の実や木の葉などの自然物を利用して、テーブルに飾る置物やメモスタンドなど自由な発想でオリジナル作品を作ります。手作りの喜びや自然のあたたかさを感じることが出来ます。

## 2 ねらいとして考えられるもの

創作活動をとおして、豊かな創造性や感性を育む

## 3 活動時期

通年

## 4 活動場所

創作工作室または研修室

※その日の利用状況や人数によってネイパル職員が活動場所を調整します。

## 5 活動人数

少人数～何名でも（活動場所によって異なります）

## 6 所要時間

1～2時間程度（活動人数により変動）

※準備～制作～後片付けまでを含めての時間です。

## 7 指導依頼について

- (1) 基本的には、引率または団体指導者の方に直接指導していただきます。事前打合せに来所した際に指導手順について、ネイパル職員が引率または指導者の方に指導します。
- (2) どうしても団体で指導できない場合は、ネイパル職員が指導しますが、他の利用団体の活動状況やネイパル職員の勤務の関係上、全ての指導依頼にこたえられない場合があります。
- (3) 指導依頼をした場合でも、全ておまかせの状態にならないよう、参加者の掌握や安全管理について指導補助をお願いします。

## 8 団体が準備するもの

□木の実や木の枝などの材料（ネイパルで購入可能。1作品（台座、材料）150円）

※持込みの材料もご使用できます。

※材料は、施設周辺の森で採集していただくことも可能ですが、木や植物を折っての採集はご遠慮ください。

※どんぐりは中に虫がいる確率が高いため、ネイパルにある処理済みの在庫のものをお使いください。

9 ネイパルで貸し出しできるもの

- ホットボンド □カッター □カッターマット □焼きペン □マジック類  
□ハンディのこぎり □延長コード □机用・床用ふきん

10 活動に関わって

(1) 実施上の注意点

ホットボンドの出口は熱いので、やけどをしないように注意を促しましょう。

(2) 展開例 (1グループ4~6人程度)

活 動	内 容	時間例
用具の準備	①木の実や木の枝などの材料を工作室前方のテーブルに用意する。 ②工作室用具の中から、ホットボンドや焼きペンを用意する。	5分
説明	①サンプルを見ながら、木の実クラフトのイメージをつかむ。 ②ホットボンド、焼きペンの使い方について説明する。 ・ホットボンド、焼きペンの準備の仕方について。 ・金属の部分に触れないこと。 ・ボンドの出し方について。 ・焼きペンの使い方について。	5分
創作手順	①新聞紙を敷き、ホットボンド、焼きペンのコンセントを電源に繋ぐ。 ②木の枝や木の実をホットボンドで台座につけていく。 ③必要な道具は工作室用具から出して使用する (ハンディのこぎりは使用していない時は必ずカバーをつけておくよう注意する)。 ④作った作品を鑑賞しあい、交流を深める。	40分
後片づけ	①使い終わった道具から随時片付けを進める。 ②机の上のゴミを分別してゴミ箱へ捨てる。 ③机の上を雑巾で拭く。 ④工作イスを机の上に上げる。 ⑤床が汚れている場合は、ほうきで掃いたり雑巾で拭いたりしてきれいにする。 ⑥ホットボンド、焼きペンは金属部の熱が冷めているのを確認して用具箱にしまう。(まだ熱い場合は職員に伝え、職員が片づける) ⑦忘れ物がないか確認する。 ⑧終了。	20分